

スマホ体験講座

スマホを使ってみたい人や使い始めて間もない人、ぜひこの機会にスマホを体験してみませんか。

時①8月4日(月)、②20日(水)

午後1時～3時

(受付：午後0時30分～)

所吉身公民館

内①スマホの楽しさ・便利さを体験

②セキュリティ・健康管理編

対市内在住・在勤の18歳以上

定各20人

持筆記用具、飲み物 など

用7月15日(火)から電話で吉身公民館(☎
・有(583)1650)へ。

他貸し出しスマホを使っての講習

関・社会教育・文化振興課

☎・有(582)1142 FAX(582)9441

・エルセンター

☎・有(583)5558 FAX(583)5556

(火曜日は休館)

社会教育・文化振興課からお知らせ

佐川美術館 企画展

ベルナール・ビュフェ 偉才の行方

黒い輪郭線とモノトーンに近い色づかいで、第二次世界大戦で疲弊したフランス人の心を見事に映し出し、ピカソに比肩する逸材と評されたベルナール・ビュフェ(1928～1999)。

本展では、ベルナール・ビュフェ美術館の所蔵作品より、1940年代～最晩年にいたるビュフェ芸術を展覧します。

時7月16日(水)～9月28日(日)午前9時30分～午後5時

(入館：午後4時30分まで)

※前期[8月24日(日)まで(予定)]と後期[8月26日(火)から(予定)]で展示替えを実施

料一般1,300円、

高大生900円(学生証要。専門学校・専修学校含む)

※中学生以下(保護者同伴要)、障害者手帳をお持ちの人(手帳要)と付添者(1人)は無料

他事前にウェブ予約・ネット決済で入館チケットを購入してください。詳しくは、右記QRをご覧ください。



佐川美術館
ホームページ

関連イベント

- ・開幕記念ギャラリートーク **時**7月16日(水)午前11時～
- ・講演会 **時**7月26日(土)午後2時～

所・関佐川美術館

☎(585)7800 FAX(585)7810

[月曜日は休館(祝・休日の場合は翌日)]

ピエロに重ねた画家の心情

佐川美術館「アートコラム」95

学芸員・深井千尋
佐川美術館



日々新たなエンターテインメントが生まれては消える現代において、18世紀末にイギリスで始まったサーカスは、今なお続くクラシックなエンターテインメントではないでしょうか。人々を魅了し続けてきたサーカスは、ピカソやシャガールをはじめとする多くの芸術家たちをも虜にし、しばしば絵画の主題としても描かれてきました。

サーカスといえは楽しい情景が思い浮かびますが、画家たちは華やかなショーの裏側に見え隠れする演者の孤独や悲しみにも焦点を当てました。中でもひととき異なるサーカスを描いた画家として、ベルナール・ビュフェ(1928～1999)が挙げられます。ビュフェは大阪梅田にある阪急三番街のシンボルマークも手掛けており、外壁に掲げられた蝶のモニュメントを目にしたことがある人も多いのではないのでしょうか。

ビュフェの描くサーカスの中で特に人気を博したのは、にぎわいや楽しさ・躍動感といったサーカスらしい要素を一切排除したピエロの肖像でした。1968年、ビュフェは自ら化粧を施しピエロに変身していく映像を公開しています。美術界の潮流が抽象絵画に傾く中、フランス具象絵画の新星として頭角を現したビュフェは批判や注目の的になることも多く、哀愁漂うピエロの顔は孤独や葛藤を抱える画家の自画像とも解釈できます。

佐川美術館では、ピエロを描いた作品をはじめビュフェ作品を一堂に展示しています。ぜひ、画家の心情に想いを重ねて鑑賞ください。

※開館情報は、佐川美術館ホームページでご確認いただくか、電話(☎(585)7800)でお問い合わせください。